

ほほえみ新門

2025年

12月号

Vol.358

発行日/令和7年12月10日
編集・発行・責任/ほほえみグループ



ほほえみ ❤ グループ[®]

令和7年12月15日 創業30年

お陰様でここまで歩んでまいりました。

これからも皆さまとともに、変わらぬ
温かさと安心をお届けしてまいります。

ほほえみグループの安心

① 健康・医療サービスの充実に努めます

ほほえみグループには、ほほえみ診療所(広島)とクリニックほほえみ(呉)があり安心して過ごしていただけます。また、提携医療機関と連携し、あなたの健康を守ります。

●広島記念病院様 ●県立広島病院様 ●中電病院様 ●マツダ病院様

② 寝たきり状態になつてもお世話をさせていただきます

現在あるいは将来、寝たきり状態になつても、ほほえみグループの医療介護サービスを利用し、さらに地域の医療介護機関と連携しながらお世話をさせていただきます。(但し、状況によってはグループ内で施設をかわっていただくことがあります。)

③ 最期までお付き合いさせていただきます

ご本人、ご家族の意志を尊重した終末医療(ターミナルケア)を心がけます。身体状況が悪化したり、他施設への入所が決まった際にも責任を持って紹介業務や転院のお手伝いをさせていただきます。(胃ろう造設されている方も対応可能です。)

④ 認知症になつてもお世話をさせていただきます

認知症専門医師の診療や介護相談を受けることができます。認知症の症状がある方や、認知症を将来発病されても粘り強く対応させていただきます。(但し、自傷他害の強い問題行動がある場合は一時的に精神科病院等に転院していただくことがあります。)

URL

<http://hohoemi-gr.jp>

ほほえみグループ

検索



創業して30年になりました

ほほえみグループは創業して以来、多くの方々に支えていただき、ご利用者様やその介護家族の皆様からも時には叱りを受けながらもいつも温かいお言葉をいただき、それが心強い励みとなりここまで来られました。全ての方々に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

ほほえみグループは1995年12月に呉市にデイサービス(定員25名)を併設した診療所を開設し、スタッフ10名で事業をスタートいたしました。当時は、認知症は「痴呆」と呼ばれ、社会には偏見や誤解が多く残っており、かつ認知症があるとしばしば介護施設や病院の利用は拒否されていました。そのような社会情勢の中、「ご利用者様とそのご家族に“ほほえみ”を届ける」という理念を掲げ、歩行可能な認知症の方への介護を中心としたサービスを提供してまいりました。また、認知症になつても街中で堂々と暮らしていただきたいとの思いから、当時では珍しかった街中の開設に踏み切りました。

その後は地域のニーズに応えるために通所施設や入所施設を呉市と広島市に開設し、2025年12月現在、12の事業拠点を構え、スタッフは600名を超えることになりました。2000年に公的介護保険制度が創設されてからは、認知症に対する知識やその介護法が国民全般に伝えられ、そして理解され実践されるようになりました。在宅介護を支援する介護サービスの普及はもちろん、介護家族が「認知症は誰にでも起こる」ことを理解し、介護家族の介護技術が向上したこと、「歩行可能な認知症」の方は以前と比べて在宅で過ごしやすくなりました。

認知症になつても在宅で過ごしやすくなつたことは我々の一つの思いが実践できてきたことではあります。一方でご利用者様のニーズが変化し多様になり、この30年間でご利用者様のニーズの変化に対応できなくなつた施設があり、さらにはコロナで大打撃を受けた施設もあり、やむを得ず5施設を閉鎖しました。その際には色々な方々にご迷惑をかけてしまい、ずっと残念に思っております。しかし今後も介護報酬の減額や制度の変更等により我々のサービス提供体制を柔軟に変更転換していくことが求められると考えており、特に近年の物価高やエネルギーコスト高、人材不足のため派遣費用の増加、外国人雇用のため諸経費負担などが重なり、ご利用者様の負担も更に増えていくことも予想されます。我が国の福祉制度は世界の中で「中負担・中サービス」として知られていますが、今後は「高負担・中サービス」に向かうだけでなく、「高負担・低サービス」に向かう可能性も否定できない、辛い状況でもあります。更に今後も悪化するであろう人材不足のため外国人雇用をより積極的に進めていかなければならぬでしょう。また未だ続くコロナ感染やさまざまな感染症の対策が必要不可欠であり、行動制限や面会制限等、ご利用者様はストレスフルな生活を強いられる場面が決して少なくないと考えています。

このように大変厳しい状況ではありますが、ほほえみグループは今現在与えられた環境に感謝しつつ、開設当初の理念である「ご利用者様とそのご家族に“ほほえみ”を届ける」ことを真ん中に置いて、まずは次の10年に向けて日々努力してまいります。これからも、ほほえみグループをよろしくお願い申し上げます。

平川 晃

ほほえみ通信



2025.11/30までのご報告をお届けします

2025
December 12

※ほほえみグループは、個人情報保護の重要性を認識し、「ほほえみ通信」の写真には画像処理を施しております。
ご理解の程、何卒宜しくお願ひ申し上げます。

ほほえみ呉 デイサービス5F

「散歩♪」

今月の行事は皆様何をするのだろうと期待に胸をふくらませていたようですが文化の日もあり、書道に挑戦してみました。皆様、最近は字を書く機会が殆どなく、いつものことではありますが書き始めはあれこれと小言が多いものの、一旦筆を手に取り書き始めると、いきなりやる気度マックスで集中して何枚も書き直しながら真剣そのもの!なかなかの出来映えでした。午後からは、どうしてもご利用者様に短い秋を満喫していただきたく、昨年に引き続き、灰ヶ峰の頂上まで車で散歩に出かけました。上がる途中で見る赤や黄色の鮮やかな紅葉を目のあたりにし、自然と表情をほころばせていきましたが、頂上に到着するなり更に目を輝かせながらゆっくりと温かいお茶を飲み干しながら「いいねえ～～!」の声。青い空と白い雲のすき間から射す太陽をいっぱい浴びながらしっかり気分転換ができたようです♡(11月2日、呉の小祭りで龍王会のヤブが厄払いで慰問に来てくださいました)



※顔写真は、了解を得て掲載させていただいております。

ほほえみ呉 デイサービス6F

「秋の文化祭」

季節を感じながら、午前中はコスモスのスタンド作りをしました。各自で、好きな色と大きさのコスモスの花びらを選んで作りました。作品に個性が出て、色々なコスモスの花が咲きました。それを黒のスタンドに貼って完成です。皆様、互いに「上手にできたね～」など、笑顔で声かけ合っていました。午後からは、音楽療法として「狙いうち」の曲に合わせて4グループに分かれてカステネット、ポンポン、タンバリン、マラカスをグループ別の振り付けで頑張りました。体も空気も温まり、今度はヨーヨー釣りです。皆様、上手に釣り上げ、各グループで数を競い合いました。どのグループも一生懸命。これで寒い冬が来ても乗り切れそうです。



※顔写真は、了解を得て掲載させていただいております。

ほほえみ呉 デイケア

「11月お楽しみ会」

木々も色づき、風の冷たさを感じる季節になりましたね。そんな食欲旺盛な秋ですので、ちょっとフルーチュなるものを作ってみました。牛乳と具材を混ぜて作るので、皆様にはしっかりと手を動かしていただいて出来あがり。作ったからには美味しいいただきます。そしたら早いペースで食べられて、おかわりを訴える方もチラホラ。これから寒い季節になりますが、しっかり食べて乗り切っていきましょう。食べすぎは注意ですが(笑)



※顔写真は、了解を得て掲載させていただいております。

ほほえみ 吳東

「霜月会」

ほほえみ吳東では11月8日(土)に行事「霜月会」を行いました。グループプレク様式で、ドキドキするゲームや季節にちなんだ作品づくりをするテーブルにわかれ、皆で楽しみました。倒れそうで倒れない、崩れそうで崩れないドキドキゲームに皆様大きな声をあげつつ楽しまれました。台紙に木の幹を貼って、落ち葉を皆で貼って作品を仕上げていくテーブルでは、出来あがつくると、「きれいじゃね」と言い合いながら完成しました。皆で作品を持って記念写真を撮り終了です。おやつには、マドレーヌを皆で食べて、楽しい一日をすごす事ができました。



※顔写真は、了解を得て掲載させていただいております。

ほほえみ 吳中央

「芸術の秋・カレンダー作成」

11月ほほえみ吳中央では、今年も11月恒例のやぶによる厄払いを行いました。厄払いの後は、前月の秋の運動会に続き、芸術の秋としてカレンダーを作成しました。ご利用者様は「ああじゃ、こおじや」と、口にしながら色を塗るご利用者様もいれば、黙々と色を塗るご利用者様もいて、各々の秋を感じる芸術作品が出来上がりました。おやつの時間には、秋を感じられるデザートを提供し、美味しい秋も感じることが出来た日になったと思います。



※顔写真は、了解を得て掲載させていただいております。

ほほえみ 吳安浦

「誕生日会」

ほほえみ吳安浦では、11月21日に「誕生日会」を開きました。ご入居者様たちからお祝いの言葉を言っていただきたり、誕生日カードを渡して喜んでいただけました。おやつには、いちじくや、栗や苺など、いろいろなケーキを用意しました。ご入居者様たちから「おいしい」「ありがとう」の声が聞けてとても幸せな誕生日会になりました。



※顔写真は、了解を得て掲載させていただいております。

ほほえみ つばき

「秋祭り」

風も冷くなり日が暮れる時間も早くなってきました。11月1日、つばきにヤブがやってきました。ご利用者様全員1階におりて、太鼓と笛の音を聞きます。太鼓が終わった後皆で撮影。皆様素敵なお笑顔で写真を撮る事が出来ました。最後にヤブにお祓いをしていただき1年無病息災を祈りました。次はおやつの時間。焼き芋を皆一緒に。「いただきます」。「秋の味覚と言ったら焼き芋よね」「ヤブも見れて芋も食べれたいい1日だった」等言われ、お腹も心も満たされた行事になりました。



ほほえみ 広国際通り

「芸術祭」

ほほえみ広国際通りでは11月9日(日)「芸術祭」を行いました。はじめに秋をテーマにした塗り絵をしていただきました。皆様見本を見ながら色鉛筆を選んで手に取り塗られていました。塗り絵の後はケーキバイキングを行いました。テーブルに並んだケーキを見て笑顔になられ、「どれにしようかー」「これがいい」「どれも美味しそう」と悩まれながら、ケーキ・ジュースを選ばれていきました。「今日はよかったですー」「ありがとう」と終わった後、感想を述べられました。芸術、食欲の秋を充分に満喫された1日となりました。



※顔写真は、了解を得て掲載させていただいております。

ほほえみ 吳蔵本通り

「ゆく秋」

今年の秋は、暑い夏が長く続き、冬がもうすぐ隣に控えております。音もなく過ぎてゆく秋をどう感じていただくかと考え、フロアを秋模様にしました。紅葉より秋にふと物思いにふける様に黄昏色に染めてみました。澄んだ空気を思い、黄色の葉が風に舞う様子と感情を重ねて、仲間、ご家族と過ごした記憶を想像し、目で見たもので昔を懐かしく感じ、体験を呼びさますスイッチになってほしく思います。秋の限定おやつに栗入りを用意しました。とても喜んでいただきました。子供達が大好きなガチャガチャのコーナーをつくり、ダンボールの手作りですが、子供や孫にお金を出すだけだった方が、ご自分でやってみる事で笑顔をくださりとても楽しい時間を過ごしました。



ラ・ポルトほほえみ・エクセレント

「ピアノリレーコンサート」

ラ・ポルトほほえみでは毎月、ピアニストさんにお越しいただきピアノリレーコンサートを開催しております。毎回とても丁寧かつ繊細な音色に、ご入居者様も心地良い穏やかな気持ちになられている様子です。12月は年末年越しコンサートが開催予定となっております。皆様と楽しみながら年末年始を迎えようと思います。



ほほえみ診療所デイケア

「ほほえみ作品展」

デイケアでは11月3日、文化の日に作品展を行いました。各ユニット所属の作業療法士が中心となりご利用者様の能力に合わせて一日を通して壁画づくりを行いました。Aユニットでは、大壁画『もみじと錦鯉』小壁画『秋風と銀杏』『柿日和』『秋菊』の計4作品を制作しました。Bユニットでは全員で協力して大壁画『神楽より～ハ岐大蛇～』を制作しました。どちらの大壁画も縦2m横3~4mの迫力満点の壁画となりました。完成品を見ながら「ええのができたね～」「誰が作ったん?私?ホンマかいね!」と皆様たくさんの感想と喜びを言葉にしてくださいました。準備期間が約1ヶ月と短い期間でしたがとても素晴らしい作品ができました。



ほほえみ 矢野

「秋のお楽しみ会」

ほほえみ矢野では、「秋のお楽しみ会」を開催しました。まず、職員による秋場所相撲を行いました。コスチュームを着てパフォーマンスを交えながら対戦する様子を、手をたたいて応援をしてくださり、笑って楽しんでおられました。続いて、収穫ゲームを2チームに分かれて行いました。色紙などで作った秋野菜などに点数を付けて、枯葉に見立てた新聞紙の中にはらまきました。マジックハンドで掘んでもらっていき、収穫した秋野菜の合計を競っていただきました。マジックハンドが難しい方も、スタッフがお手伝いしながら楽しく収穫をしました。



ほほえみ 安芸路

「安芸路運動会」

時期的には遅いのですが、11月のレクリエーションとして安芸路運動会を行いました。小ぢんまりと行う予定でしたが、ご入居者様全員参加で大変盛り上がった運動会となりました。例年のパン食い競争は勿論、特に今年から初種目に加わった『箱の中身はなんでしょうか?』では、見えない箱の中に入っている物を触って当てるのですが、いきなり中の物を外に出したり、珍回答も続出でルール無用の大笑い。来年も頑張りましょう。



※顔写真は、了解を得て掲載させていただいております。

ほほえみ 広島西

「ミニ運動会」

ほほえみ広島西では、11月19日にミニ運動会を行いました。ご入居者様は玉入れと新聞紙ボール運び、職員が二人三脚リレーで競い合いました。玉入れでは新聞紙を丸めた玉を職員の背負うかごめがけて思い切り投げられ、新聞紙ボール運びでは、上手にボールを転がされました。最後に職員が二人三脚リレーで四苦八苦しているのを見て、「これは大変じゃね」「がんばれ、あと少しよ」と応援してください、ゴールしたときはたくさん拍手してくださいました。久しぶりに体を動かした後はおやつタイムもあり、楽しい運動会になりました。



ほほえみ みゆき

「ハロウィン」

今年も季節の移り変わりを感じていただけるよう、華やかなハロウィンの飾りつけをしました。オレンジや黄色のかぼちゃやおばけの可愛らしいイラストを背景に「きれいね」「にぎやかで楽しいね」と笑顔が広がる一方、「ハロウィンって何?」と言われる方もいらっしゃり、職員が由来や意味をお話すると「へえ、そうなのね」と興味深そうに聞いてくださいました。



※顔写真は、了解を得て掲載させていただいております。

本年も私共ほほえみグループに対しまして 格別のお引立てを賜り厚く御礼申し上げます。

一年を通し、ご入居者様、ご家族様、地域の皆様、ボランティアの皆様、
関係各所の方々にご協力、ご理解など賜り、安心・安全な施設運営を行なうことができました。

これもひとえに、皆様方のご愛顧、ご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

これからも皆様のご期待に応えるべく「ほほえみ」に溢れる施設運営をして参りますので引き続きご愛顧の程お願い申し上げます。

年末余日少なき折から、皆様の一層の
ご健勝とご多幸を心からお祈りいたします。

ほほえみグループ職員一同

☆こんにちは！ 株式会社 千成 です☆



2025年の

冬至

は12月22日です



冬至とは、1年で夜が最も長く昼が短い日です。冬至は太陽の力が一番弱まった日であり、この日を境に力が甦って来るという前向きな意味合いを含んだ言葉なのです。冬至の日にかぼちゃを食べて栄養を付け、体を温めるゆず湯に入り、無病息災を願いながら冬を乗り切る恵とされています。



冬の七草

お正月の後にお粥としていただく『春の七草』は有名ですが、『冬の七草』というものもあるのをご存じですか？すべてひらがなで表記したのには理由があります。この冬の七草は、『ん』が2つある食べ物なので運をたくさん取り込む『運盛りの野菜』といわれています。

1.なんきん
(かぼちゃ)



2.れんこん



3.にんじん



4.ぎんなん



5.きんかん



6.かんてん



7.うんどん
(うどん)



ご利用者の満足、地域の信頼を得て広島と呉で介護施設をご用意。

医療法人 ほほえみ会®

〒737-0046

呉市中通一丁目2番3号

TEL(0823)21-2525 FAX(0823)21-2711

ほほえみ株式会社®

本社

〒730-0022

広島市中区銀山町3番1号ひろしまハイビル21

TEL(082)541-2527 FAX(082)248-1500

ほほえみ診療所

〒730-0024

広島市中区西平塚町4番15号

TEL(082)541-2528 FAX(082)541-2529



広島地区 総合案内 TEL.082-541-2525



La Porte Hohoemi 本館 ほほえみ有料老人ホーム エクセルント[介護付]

(特定施設入居者生活介護)

■入居定員/85名

ほほえみ有料老人ホーム エクセルント[住宅型]

■入居定員/33名

看護師・介護士が24時間365日施設に常駐。診療所が併設し、安心の医療体制。又、認知症専門医の診察が受けられます。医療・リハビリの国家資格を有する専門職が毎日フロアで集団リハビリや個別リハビリを実施。

■ほほえみ診療所(在宅療養支援診療所)
・内科・神経内科・精神科・訪問診察・皮膚科
入居者様の定期的な診察と治療。
△重度認知症デイケア併設
専門のデイケアにてリハビリを行えます。
■エクセルント鍼灸院

1 2 3 介護の複合施設として、
安心できる環境をお届けします。

広島市中区西平塚町4-15 TEL.082-541-2525



ほほえみ有料老人ホーム みゆき[住宅型]

■入居定員/38名

■入居対象者/要介護の認定を受けている方。
経管栄養可。

ターミナルケア(終末ケア)を実施。家庭的な
環境のもとで、安心とやすらぎをご提供させて
いただきます。



ほほえみ グループホーム広島西 (認知症対応型共同生活介護)

■入居定員/18名

■入居対象者/認知症がみられる要支援2及び
要介護1以上の認定を受けている方。

小学校が隣にあり、自然豊かな環境
の中で元気で過ごしていただけるよう
努めています。



ほほえみ有料老人ホーム 広島西[住宅型]

■入居定員/32名

■入居対象者/要支援1・2及び要介護1以上
の認定を受けている方。
デイケア利用可。

どのかな雰囲気でレクリエーションやリハビリ
に積極的に取り組んでいます。



総施設概要

- 診療所 2カ所
- 老人保健施設 1施設(定員88名)
- 有料老人ホーム 11施設(定員503名)
- グループホーム 3施設(定員54名)
- 高齢者専用賃貸住宅 1施設(20室)



La Porte Hohoemi グループホーム ほほえみ有料老人ホーム エクセルント[介護付]グループホーム棟

(特定施設入居者生活介護)

■入居定員/34名

ほほえみグループホームエクセルント (認知症対応型共同生活介護)

■入居定員/18名

9名1ユニット(計2ユニット)

広島市中区西平塚町7-1 TEL.082-541-2525



La Porte Hohoemi リハビリ棟 ほほえみ有料老人ホーム エクセルント[介護付]リハビリ棟

(特定施設入居者生活介護)

■入居定員/69名

△1F リハビリセンター

重度の方から、リハビリが必要な方を対象に
都心でも利用しやすい料金設定で安心です。

広島市中区西平塚町7-3 TEL.082-541-2525



ほほえみ有料老人ホーム 矢野[介護付]

(特定施設入居者生活介護)

■入居定員/72名

■入居対象者/要支援1・2及び要介護1以上の
認定を受けている方。経管栄養可。

緑に囲まれた自然環境の中、ゆったりとした
生活を送れます。全室個室、安心な医療連携に
て24時間あなたの暮らしをサポートします。

広島市安芸区矢野西7丁目24-13 TEL.082-889-6078



ほほえみ有料老人ホーム 安芸路[住宅型]

■入居定員/40名

■入居対象者/要介護の認定を受けている方。
経管栄養可。デイケア利用可。
共有スペースが広く「信頼」をキーワードに快適
で穏やかな環境を提供させていただきます。

広島市安芸区矢野東5丁目7-23 TEL.082-888-3232



デイサービスセンター ほほえみ呉東

(通所介護・介護予防通所介護)

■定員/27名

■対象者/要支援1・2及び要介護1以上の認定
を受けている方。

趣味・特技を発揮できる場の提供に努め、一人
一人と談話する機会が多く待ち、スタッフが足マ
ッサージを行なうなど家庭的な雰囲気作りを心が
けています。短時間通所可能。



グループホーム ほほえみ呉安浦

(認知症対応型共同生活介護)

■入居定員/18名

■入居対象者/要支援2及び要介護1以上の
認定を受けている方。

陽射しがいっぱいのリビングでゆったり落ち着
いて、みなさんと一緒に楽しくおしゃれな生活が送ら
れるよう支えています。

呉市安浦町安登東5丁目4-5 TEL.0823-84-7225

呉地区 総合案内 TEL.0823-21-2525



クリニックほほえみ呉

◆重度認知症デイケア

◆デイサービスセンター

地域に根付いた高齢者の方のための医療

施設を目指しています。

呉市中通1丁目2-3 TEL.0823-21-2525



介護老人保健施設 ほほえみ呉中央

■定員/88名

■入所対象者/要介護1以上の認定を受けて
いる方。

認知症の方から寝たきりの方まで様々な介護
の必要な方に対応できるよう、施設で体制を
つくり取り組んでおります。

呉市中央5丁目1-6 TEL.0823-32-5678



ライフアシストほほえみ呉中央

(高齢者専用賃貸住宅)

■入居戸数/全20室

■入居対象者/要支援1・2及び要介護1以上
の認定を受けている方。

高齢者の方の安心でいきいきとした生活を温
かく支援します。

呉駅前通りに面し、病院や介護施設が隣接。
安心した生活の場を提供します。

呉市中央5丁目2-1 TEL.0823-21-2525



ほほえみ有料老人ホーム 呉蔵本通り[住宅型]

■入居定員/57名

■入居対象者/要支援1・2及び要介護1以上
の認定を受けている方。経管栄養可。

デイサービス利用可。

要支援の方から要介護5までの広い範囲で入居し
て頂いており、一日一日を穏やかに過ごして頂け
るよう高齢者への気持ちは大切に笑顔で対応す
ることがけであります。

呉市中央3丁目11-18 TEL.0823-21-8080



ほほえみ有料老人ホーム つばさき[住宅型]

■入居定員/18名

■入居対象者/要介護2以上の認定を受けて
いる方。経管栄養可。デイサービス利用可。

高齢者の方の気持ちは大切に、家庭的な雰囲気で
過ごして頂けるよう対応いたします。

ターミナルケア(終末ケア)に積極的に取り組んでいます。

呉市中央5丁目11-27 TEL.0823-25-6690



ほほえみ有料老人ホーム 広国際通り[介護型]

(特定施設入居者生活介護)

■入居定員/36名

■入居対象者/要支援1・2及び要介護1以上
の認定を受けている方。

毎日元気生きとじ過していただきために、接
遇や環境づくりに気を配り、暖かい気持ちで
対応させていただきます。

呉市広古新開8丁目25-6 TEL.0823-71-4100